



『マルグリット・プールのコンパッション』＝創立記念日に寄せて＝

宗教科 定方 一悦

「マルグリット・プールのコンパッションを一言で表すとしたら、どんな言葉ですか。」これは、10年以上前にマルグリット・プールの研究者の講演で、私がした質問です。即座に返ってきた答えは「コンパッションです。」でした。これはよく「思いやり」と訳される言葉で、意外な感じがしました。マルグリットと言えば、一人でフランスからカナダに渡り、たくさんの学校と修道会を作り上げた人です。ですから「勇気」とか「不撓不屈」に類する言葉かと予想していました。しかし、よく調べてみると「コンパッション」には、もっと深い意味があって「他者に深い理解と共感をもって寄り添い、その苦しみを和らげたいと願う心、単なる同情や共感を超えて、行動を伴う。」というものでした。このコンパッションを、あるシスターは「共にある心」と訳したそうです。そう言えば確かにマルグリットは、コンパッションの人でした。引き取り手のない孤児を何人も養子にして育てたり、カナダへの旅の途中で病気になった兵士たちを、自分の旅を中断して看病したりしました。それも、一緒に寝食を共にしての看病です。困っている人が目の前にいるとほっておけなかったのでしょう。こんなエピソードもあります。当時のモントリオールで、一人の若い母親が、自分のミスで小さなわが子を死なせてしまいました。その母親は、パニックに陥り、助けを求めて会いに行ったのがマルグリットでした。マルグリットならば、自分の話を聞いて受け入れてくれると思ったのでしょうか。事実マルグリットは、真夜中の訪問者にいやな顔一つせず、家に迎え入れ、ゆっくりと話を聞き、落ち着くまで何日も一緒に生活したそうです。確かに「ずっと共にいて寄り添ってくれる人」です。また、たいへん明るくおしゃべりな一面もあり、人を惹きつける力があつたようです。そんなマルグリットのコンパッションは、今も引き継がれ、今日の桜の聖母学院の教育の中に生きていると感じます。

安達ヶ原ふるさと村・げんきキッズパークへ！

～1, 2年 遠足～2025.6.5 1年担任 後藤由紀子

二本松にある「安達ヶ原ふるさと村・げんきキッズパーク」へ出かけました。ご存知の通り、「安達ヶ原」と言えば「鬼婆伝説」で有名です。子どもたちも「鬼婆」(かわいいキャラクター・リアルなキャラクターと様々)を目にすると「バッピーちゃんだ!」と発見を喜んでいました。当日は天候にも恵まれ、屋内・屋外の両方で思いきり体を動かすことができました。また、施設内の工芸体験教室にて、「折染めうちわ作り」にも挑戦しました。「折染め」は三角に折った和紙の角それぞれに色を染み込ませ、世界に一つだけのカラフルな模様を生み出します。子どもたちは思い思いに好きな色を3色選んでいました。完成した模様は実に様々で、世界に一つしかないうちわが完成しました。持ち帰った「折染めうちわ」で「涼」を感じ、これからの暑さを乗り切ってほしいと思います。



創立記念日

明日7月2日は、桜の聖母学院の創立記念日です。創立者 聖マルグリット・プールの志を継いだ5人の修道女が、昭和7年にカナダのモントリオールから福島に派遣され、1935年(昭和10年)、修道院の落成に至りました。その後1938年に幼稚園設立、1946年に小学校設立となりました。

今日は、全校生で創立記念日朝会を開き、卒業生の栗崎日菜子さん(学童支援員)から講話をいただきました。

ご協力ありがとうございました

◇6月7日(土)に、今年度1回目の「ベルマーク作業」を行いました。
・ベルマーク作業… 12,457.1点
◇次回11月1日(土)におきましても、ご協力のほど、よろしくお願いします。 学校側担当(定方)

6月の催し

◇11日(水)「年長組 体験入学」
・国語と算数の授業を行い、小学校の生活を体験しました。算数は1年生とペアで学習しました。
◇21日(土)「土曜参観日」(幼小同日開催)
・講演会では警察補導員の小泉氏を講師に迎え、情報モラルについてお話いただきました。その後、R8からの小中一貫校説明会も開催しました。

幼稚園～7月『未就園児クラス』のお知らせ～

◇園の玩具や室内園庭などで、親子で自由に遊びます。お知り合いの方にぜひお声かけください。
【さくらんぼクラス：0歳からのお子さま】
・日時…… 7日(月) 10:00～12:00
・予約制 ・1回につき200円(保険込み)

5, 6年合同! 聖母中体験 2025.6.26

5年担任 矢吹 路子

5・6年生で聖母中体験に出かけてきました。野田町の中学校での体験はこれが最後になります。吹奏楽部の演奏で出迎えられ、中学生と一緒にお弁当タイム、その後、中学生がパワーポイントをつかって中学校生活を説明してくれました。ついこの前まで小学校の先輩だったのに、再会した卒業生たちはすっかり大きくなり立派な中学生へと成長していました。フリートークでは、後輩たちの緊張をほぐすようにたくさん話をしてくれました。体験授業のあとは、面倒見よい中学生たちに支えられて部活動体験、約3時間半の中学校体験はとても中味の濃いものでした。

【部活動体験】
しすまー部では、卓球の体験をしました。



令和7年度「第1回 学校説明会」

◇日時：令和7年7月5日(土)10:00～12:00
◇対象：外部園児および保護者、内部園児保護者
◇概要：鼓笛発表(5, 6年生) 説明会、体験授業(英語)、自由参観
*お知り合いの方に、ぜひお声をかけて下さい。

学習費調査I期 提出について

対象の保護者の皆様にはお手数をおかけしております。間もなく、I期調査(4～6月分)の提出期限となります。お忙しいところ申し訳ございませんが、期限厳守のほど、よろしくお願いいたします。
◇紙の調査票での提出期限…7月19日(土)
◇オンライン回答での期限…9月15日(月)

防犯訓練を実施しました 2025.6.19

安全指導担当 黒岡 朋子

今年度も福島県警察スクールサポーターの高橋様をお迎えして防犯訓練を行いました。不審者の校内侵入を想定して、児童、教職員の対応を指導していただきました。講話では、不審な人物といっても様々な見た目をしていることや大きな声を出すこと、逃げることなどを教えていただきました。子どもたちは真剣に訓練に取り組み、話を聞くことができました。自分の命を守る判断や行動ができるよう、今回のような訓練を繰り返していくことが大切なことを学びました。

おでかけまほろん～社会科～ 2025.6.12

6年担任 原田 聖士

福島県文化財センター白河館「まほろん」から講師の方が来校し、出前講座を開いてくださいました。この講座は2部構成で、第1部では福島県の遺跡に関する話があり、実際に発掘された土器や矢じり、鹿の角などを間近に見たり、触ったりする貴重な体験ができました。また、体長2mくらいの子熊の毛皮には、子どもたちもとても驚いていました。第2部では勾玉作りを行いました。思い通りの形にしようと、一所懸命にやすりを使って石を削りました。ピカピカに仕上がった勾玉を見て嬉しそうな表情を浮かべていた子どもたちでした。

